

学校名 川口市立元郷小学校
所在地 川口市元郷6丁目2番1号
電話 048-222-2349

1 本校の概要

本校は、明治6年に創立され、親子3世代にわたって学ぶ家庭もあり、地域に根付いた伝統ある学校である。児童数は584名で通常学級18学級、特別支援学級6学級で構成されている。今年度より学校図書館司書(週3日)が配置され、図書館環境が整備されてきた。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ア 学校図書館司書を活用した取組
- イ 家庭や地域との連携
- ウ 学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

- ア 学校図書館司書による読み聞かせ
低学年児童と特別支援学級児童に向けて行った。
秋に関する本と関連本の紹介を行い、学校図書館への来館を促した。
- イ 図書委員による読み聞かせ
図書委員会児童が学校図書館司書により読み方の指導を受け、30分休みに大型絵本の読み聞かせを行った。



ウ 読書ビンゴの実施

学校図書館司書と協力して、発達段階に合わせて低学年用と高学年用を製作した。様々なジャンルの本を読むことを目指して行った。

エ 学校図書館へ行きたくなる環境づくり



図書ボランティアの方による季節の飾りつけや、学校図書館司書によるPOPやお勧めの本の掲示は、児童の来館や本への興味のきっかけになっている。

オ 保護者「ポケットママ」による読み聞かせ
毎週月曜日の朝、行っている。

(低学年と特別支援学級は毎週、中学年は隔週、高学年は月に1回)

カ 各学年の読書コーナー設置

各学年の教室そばに本棚と小さな読書スペースを設置した。各学年の教科書に出てくる本や授業の参考資料、発達の段階を考慮した本を置いている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 秋の読書月間における読書ビンゴや読み聞かせの取組により、期間中の貸出数が1年前の同時期と比べ、9倍以上になった。児童の読む本のジャンルも広がった。

イ 学校図書館と周辺、昇降口付近等、掲示コーナーを設け、掲示やPOPを充実させたことで、児童が来館するきっかけを作ることができた。

(2) 課題

- ア 本に親しめる環境作りを更に充実させる。
- イ 新しく設置した学年の読書コーナーをより有効活用できるようにする。
- ウ 本を授業でより活用できるように年間指導計画に位置付ける。

(3) おわりに

今後も利用したくなる図書館づくりを目指したい。そのためには児童の興味・関心のある本を増やすことに加え、学校図書館と周辺だけでなく、昇降口付近等、児童の目につく場所にも掲示やPOPを充実させ、来館のきっかけにつなげていく。